

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55 °C ~ 85 °C (注1)	保存温度範囲	-10 °C ~ 60 °C (注2)	
	電 圧	AC 50 V	使用湿度範囲	相対湿度85%以下	
	電 流	0.7 A	保存湿度範囲	(但し結露の無いこと)	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) 以下で測定する。	70 mΩ以下	○	-
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。	100 MΩ以上	○	-
	耐電圧	AC 150Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 49 N以下 引抜力 4.9 N以上	○	-
	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗 : 80 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10~55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2°C, 湿度 90~95%中に 96 時間放置する。	①接触抵抗 : 80 mΩ以下 ② 絶縁抵抗 : 100 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 → +85°C 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 (槽の移し変え時間は2~3分)		○	-
	耐熱性	温度 85 °C中に 96 時間放置する。	①接触抵抗 : 80 mΩ以下	○	-
	耐寒性	温度 -55 °C中に 96 時間放置する。	②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	二酸化硫黄	濃度 25 ppm, 25±2 °C 75±5%RH 96 時間放置する。 (試験規格 : JIS C 60068)	① コネクタ機能を損なうような腐食がないこと。 ② 接触抵抗 : 80 mΩ以下	○	-
	はんだ耐熱性	【 リフロー 】 ピーク温度 MAX260°C 220°C以上 60秒以内 【 はんだごて 】 こて温度 360 °C はんだ付け時間 5 秒以内	外觀の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	-
はんだ付け性	はんだ温度 245±2°C, 浸せき時間 3秒の はんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	-	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考			承認	HS. OKAWA	14. 05. 08
注1. 通電時の温度上昇を含みます。			検 図	KN. SHIBUYA	14. 05. 08
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。			担 当	AH. EDASHIGE	14. 05. 08
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			製 図	Wonsuk. Yoon	14. 05. 08
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-352598-00	
HRS	製品規格表		製品名	FX22-60P-0.5SH	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL572-3003-0-00	△ 1/1